

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月14日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケーイーティ
 コード番号 9239 URL <http://ket-japan.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 川田 裕
 問合せ先責任者（役職名） 取締役総合企画室長（氏名） 佐藤 和 TEL 0248-41-2252
 定時株主総会開催予定日 2025年6月20日 配当支払開始予定日 2025年6月23日
 発行者情報提出予定日 2025年6月20日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	285	△17.5	95	△25.3	91	△17.8	76	△2.4
2024年3月期	346	△15.3	127	△9.2	110	△15.3	78	△30.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	25.39	—	6.8	7.2	33.3
2024年3月期	26.02	—	7.4	9.0	36.7

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

- （注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。
 2. 当社は、2023年7月12日付で、普通株式1株を50,000株に分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	1,311	1,161	88.6	387.28
2024年3月期	1,231	1,094	88.9	364.88

（参考）自己資本 2025年3月期 1,161百万円 2024年3月期 1,094百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	98	△775	△9	280
2024年3月期	99	△11	△11	965

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 （合計）	配当性向	純資産配当 率
	中間期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	0.00	3.00	3.00	9	11.5	0.8
2025年3月期	0.00	3.00	3.00	9	11.8	0.8
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

（注）2026年3月期の中間、期末及び合計の配当金は未定であります。

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

通 期	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	201	△29.6	41	△56.5	36	△60.2	24	△68.4	8.01

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	3,000,000株	2024年3月期	3,000,000株
2025年3月期	－株	2024年3月期	－株
2025年3月期	3,000,000株	2024年3月期	3,000,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況.....	- 2 -
(1) 当期の経営成績の概況.....	- 2 -
(2) 当期の財政状態の概況.....	- 2 -
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況.....	- 3 -
(4) 今後の見通し.....	- 3 -
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方.....	- 3 -
3. 財務諸表及び主な注記.....	- 4 -
(1) 貸借対照表.....	- 4 -
(2) 損益計算書.....	- 6 -
(3) 株主資本等変動計算書.....	- 7 -
(4) キャッシュ・フロー計算書.....	- 8 -
(5) 財務諸表に関する注記事項.....	- 9 -
(継続企業の前提に関する注記).....	- 9 -
(持分法損益等).....	- 9 -
(セグメント情報).....	- 9 -
(1株当たり情報).....	- 9 -
(重要な後発事象).....	- 9 -

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済状況は、雇用・所得環境の改善や訪日外国人観光客の増加によるインバウンド重要の拡大に加え、各種政策の効果もあり緩やかな景気回復の動きがみられました。一方で、ロシア・ウクライナ戦争の長期化や中東地域をめぐる情勢などの不安定な国際情勢を背景とする原材料価格やエネルギーコストの高騰の継続、為替相場の円安基調等を影響とする物価高騰の継続や通商政策などのアメリカの政策動向の不確実性もあり、依然先行き不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の下、産業廃棄物業界においては原材料、エネルギー価格の高騰、半導体不足等の影響から企業の生産調整が進み、緩やかに廃棄物発生量を減少させております。また、社会全体の消費者・事業者共に R e d u c e (リデュース) が浸透し始めたことも減少要因の一つと考えられます。しかしながら、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を担うインフラとして、安定的な成長が期待されます。

当社は産業廃棄物処理事業において、既存顧客を中心とした資源循環コンサルタント及び産業廃棄物収集運搬を行っております。サービス内容は、排出事業者から廃棄物に関する相談、要望を受け、適正な廃棄物処理の提案及び収集運搬、リサイクル需要に対する有益な情報の提供、これらサービスに対応可能な産業廃棄物処理業者の紹介です。当事業年度は企業の生産活動に伴う廃棄物の発生量が減少したことで、資源循環コンサルタント事業売上が減少しました。また、廃棄物発生量の減少に伴う収集運搬車両の稼働率低下により、自社運搬事業売上が減少しました。

これらの結果、当事業年度における売上高は285,762千円(前年比17.5%減)、営業利益は95,011千円(同25.3%減)、経常利益は91,213千円(同17.8%減)、当期純利益は76,174千円(同2.4%減)となりました。

なお、当社の事業は産業廃棄物処理事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は437,805千円で、前事業年度末に比べ699,243千円減少しております。現金及び預金の減少685,691千円、電子記録債権等の減少10,847千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は873,564千円で、前事業年度末に比べ779,252千円増加しております。長期預金の増加800,000千円、車両運搬具の減少11,162千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は146,167千円で、前事業年度末に比べ16,650千円増加しております。買掛金の増加8,505千円、未払法人税等の増加10,872千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は3,373千円で、前事業年度末に比べ3,815千円減少しております。退職給付引当金の減少3,815千円が変動要因であります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は1,161,827千円で、前事業年度末に比べ67,174千円増加しております。当期純利益による増加76,174千円、配当金の支払いによる減少9,000千円が変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比較して685,691千円減少し、280,268千円となりました。当事業年度末における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は98,840千円(前事業年度は99,812千円の増加)となりました。主な要因は税引前当期純利益113,555千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は775,531千円(前事業年度は11,233千円の減少)となりました。要因は長期預金の預入による支出800,000千円、有形固定資産の売却による収入24,468千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は9,000千円(前事業年度は11,263千円の減少)となりました。要因は配当金の支払額9,000千円であります。

(4) 今後の見通し

国内では、物価高、エネルギー価格の高騰によって個人消費の落ち込みが懸念されます。しかしながら、一方では雇用・所得環境の改善や、訪日外国人観光客の増加によるインバウンド需要の拡大など、経済活動の活発化も期待されております。

廃棄物処理、リサイクル市場は約5兆円規模と言われております。リーマンショックによる景気後退で一時的な減少は見られましたが、その後は安定的な成長を続け、20年で約1兆円増加しております。コロナ禍、物価高騰等による経済停滞の影響を比較的受けなかったことから、今後も引続き安定的な成長が見込まれます。

当社につきましては、将来に予想される廃棄物市場の競争激化に備え、営業力のさらなる強化に取り組みます。廃棄物処理知識の向上はもちろんのこと、提携先との連携強化、新たな提携先の開拓によって、当社の強みである廃棄物処理ネットワークの拡大及び充実を図ります。

翌事業年度(2026年3月期)の業績予想につきましては、売上高201,149千円(前年同期比29.6%減)、営業利益41,286千円(前年同期比56.5%減)、経常利益36,286千円(前年同期比60.2%減)、当期純利益24,040千円(前年同期比68.4%減)を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を参考に作られたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	965,959	280,268
受取手形	4,536	290
電子記録債権	15,602	4,755
売掛金	149,338	150,379
商品	243	409
貯蔵品	639	533
その他	728	1,168
流動資産合計	1,137,048	437,805
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	9,892	8,040
構築物（純額）	2,403	1,846
機械及び装置（純額）	12,222	9,642
車両運搬具（純額）	14,643	3,480
工具、器具及び備品（純額）	2,051	1,415
土地	39,500	39,500
有形固定資産合計	80,713	63,926
無形固定資産		
ソフトウェア	1,630	4,313
その他	4,526	113
無形固定資産合計	6,157	4,426
投資その他の資産		
繰延税金資産	6,858	5,075
長期預金	-	800,000
その他	581	134
投資その他の資産合計	7,440	805,210
固定資産合計	94,311	873,564
資産合計	1,231,359	1,311,369

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	92,120	100,625
未払金	13,174	11,968
未払費用	2,201	1,357
未払法人税等	9,623	20,495
預り金	2,409	1,182
賞与引当金	8,325	5,639
その他	1,662	4,898
流動負債合計	129,517	146,167
固定負債		
退職給付引当金	7,189	3,373
固定負債合計	7,189	3,373
負債合計	136,706	149,541
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000	3,000
利益剰余金		
利益準備金	750	750
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,090,903	1,158,077
利益剰余金合計	1,091,653	1,158,827
株主資本合計	1,094,653	1,161,827
純資産合計	1,094,653	1,161,827
負債純資産合計	1,231,359	1,311,369

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度	当事業年度
	(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	346,409	285,762
売上原価	98,425	77,619
売上総利益	247,984	208,142
販売費及び一般管理費	120,808	113,131
営業利益	127,175	95,011
営業外収益		
受取利息	-	785
受取手数料	1,532	118
受取補償金	830	-
その他	399	300
営業外収益合計	2,761	1,204
営業外費用		
寄付金	6,610	5,000
上場関連費用	12,350	-
その他	-	2
営業外費用合計	18,960	5,002
経常利益	110,976	91,213
特別利益		
固定資産売却益	143	22,341
特別利益合計	143	22,341
税引前当期純利益	111,119	113,555
法人税、住民税及び事業税	30,204	35,597
法人税等調整額	2,866	1,782
法人税等合計	33,070	37,380
当期純利益	78,049	76,174

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株 主 資 本					純資産合計
	資本金	利 益 剰 余 金			株主資本合計	
		利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	3,000	750	1,024,117	1,024,867	1,027,867	1,027,867
当期変動額						
当期純利益			78,049	78,049	78,049	78,049
剰余金の配当			△11,263	△11,263	△11,263	△11,263
当期変動額合計	—	—	66,785	66,785	66,785	66,785
当期末残高	3,000	750	1,090,903	1,091,653	1,094,653	1,094,653

当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株 主 資 本					純資産合計
	資本金	利 益 剰 余 金			株主資本合計	
		利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	3,000	750	1,090,903	1,091,653	1,094,653	1,094,653
当期変動額						
当期純利益			76,174	76,174	76,174	76,174
剰余金の配当			△9,000	△9,000	△9,000	△9,000
当期変動額合計	—	—	67,174	67,174	67,174	67,174
当期末残高	3,000	750	1,158,077	1,158,827	1,161,827	1,161,827

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	111,119	113,555
減価償却費	24,370	15,990
固定資産売却損益 (△は益)	△143	△22,341
寄付金	6,610	5,000
売上債権の増減額 (△は増加)	74,851	14,051
仕入債務の増減額 (△は減少)	△63,352	8,505
その他	△10,887	△6,468
小計	142,568	128,293
利息及び配当金の受取額	-	272
寄付金の支払額	△6,610	△5,000
法人税等の支払額	△36,146	△24,725
営業活動によるキャッシュ・フロー	99,812	98,840
投資活動によるキャッシュ・フロー		
長期預金の預入による支出	-	△800,000
有形固定資産の取得による支出	△6,501	-
有形固定資産の売却による収入	158	24,468
無形固定資産の取得による支出	△4,890	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,233	△775,531
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△11,263	△9,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,263	△9,000
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	77,315	△685,691
現金及び現金同等物の期首残高	888,644	965,959
現金及び現金同等物の期末残高	965,959	280,268

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の事業セグメントは産業廃棄物処理事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	2024年3月期	2025年3月期
	円 銭	円 銭
1株当たり純資産額	364.88	387.28
1株当たり当期純利益	26.02	25.39

- (注) 1. 当社は、2023年7月12日付で、普通株式1株を50,000株に分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	2024年3月期	2025年3月期
当期純利益(千円)	78,049	76,174
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	78,049	76,174
普通株式の期中平均株式数(株)	3,000,000	3,000,000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	-	-

(重要な後発事象)

該当事項はありません。